

学校が苦手な児童生徒の保護者の方へ

不安や困りごと、ありませんか？



学校に行きたがらない

- 学校から帰ってくるといつも疲れている
- 学校に行こうとすると頭やお腹が痛くなる
- 家や自分の部屋から出たがらない

子どもへの接し方が分からない

- 子どもに学校に行くよう働きかけてよいか
- 学校に行かない理由を聞いてよいか
- 理由を聞いてもよく分からない／答えたがらない
- 誰にも相談できない

心配な状態が続いている

- ゲームやSNSに没頭して昼夜逆転している
- 学習の進度が遅れ、学校の授業についていけない
- このままでは、将来が心配

一人で悩まないでください。

悩みを抱えたお子さんや保護者の方の周りには、行政・民間の様々な支援の輪が広がっています。このパンフレットでは、不登校等学校が苦手なお子さんの学びの場や保護者の方の相談先についてご紹介します。

高森町教育支援センター ぱれっと
☎ 0265-35-9410

教室や家庭以外にも

多様な学びの場や支援の仕組みがあります。

学校が苦手な児童生徒のための相談や学習の場、
保護者の方を支援する様々な制度やサービスがあります。

まずは学校、または「ぱれっと」に相談

①教育支援センター「ぱれっと」

高森町の教育委員会が福祉センターに開設していて、一人一人に合わせた個別学習や相談等を行います。体験的な学びや交流活動なども行っています。利用は基本的に無料ですが、体験的な学びなどの際に若干の費用をご負担いただく場合があります。在籍校での出席認定の対象になります。

紹介・接続

②親の会「かいじゅうの会」

不登校のお子さんを持つ保護者同士が、情報交換を行ったり不安や悩みを共有したりすることができます。お問い合わせ先は、こども家庭総合支援室にお尋ねください。

③町内学習支援団体

町民有志による学習支援ボランティアや社会福祉協議会の学習支援などの事業へ、ご相談の上、おつなぎ致します。学習支援のほか、体験学習などを、ぱれっとと一緒にすることもあります。

④フリースクール等

学校や教育支援センター以外の、日中の時間帯に不登校の子どもが学習をしたり、興味のあることに取り組んだりできる場所です。一定の要件を満たせば、在籍校での出席認定の対象になります。

その他相談機関

その他にも、相談に乗ってくれる専門家がいます。相談を希望する場合は、⑤は直接ご相談ください。⑥⑦に相談を希望する場合は、各学校の教頭が「ぱれっと」にお問い合わせください。

⑤生徒指導専門指導員

飯田合同庁舎5階の南信教育事務所飯田事務所に在籍する方です。教育相談、学校に関する悩み事に関して相談を受け付けています。

【相談ダイヤル】

0265-53-0462

⑥スクールカウンセラー

児童生徒の心のケアや、ストレスへの対処を行う心理の専門家で、長野県教育委員会から学校に派遣される方のことです。お子さんの事に関する保護者からの相談にも対応します。

⑦スクールソーシャルワーカー

児童生徒に福祉・医療的な支援が必要な場合に、福祉の窓口につないでくれたり、手続きの補助などをしてくれたりする福祉の専門家で、長野県教育委員会から学校に派遣される方のことです。

お問い合わせ先

高森町教育支援センター「ぱれっと」
担当：斉藤

高森町こども家庭総合支援室
担当：前田

場所

高森町福祉センター1階 子育て相談室 内

TEL

0265-35-9410

MAIL

kosodate@town.nagano-takamori.lg.jp